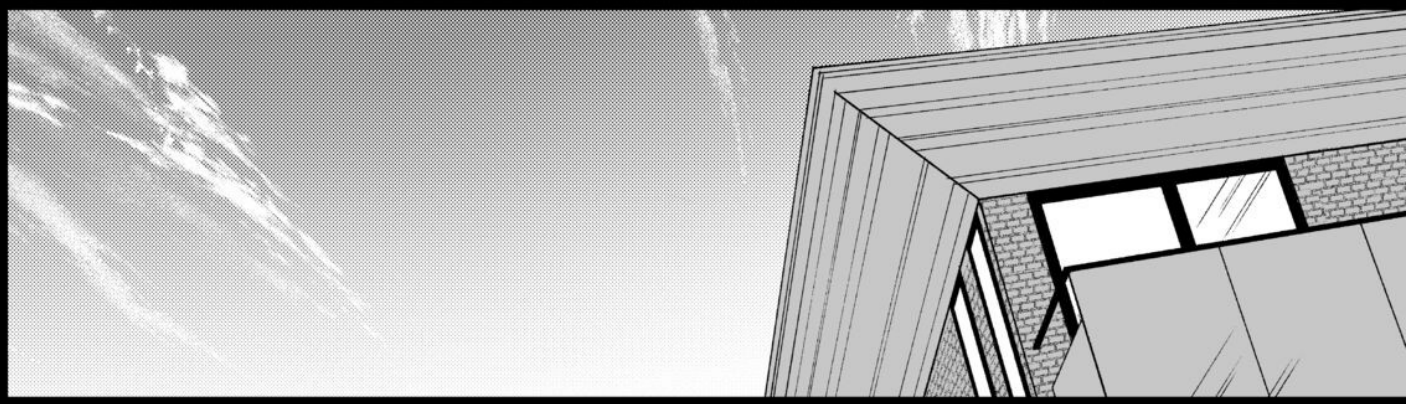
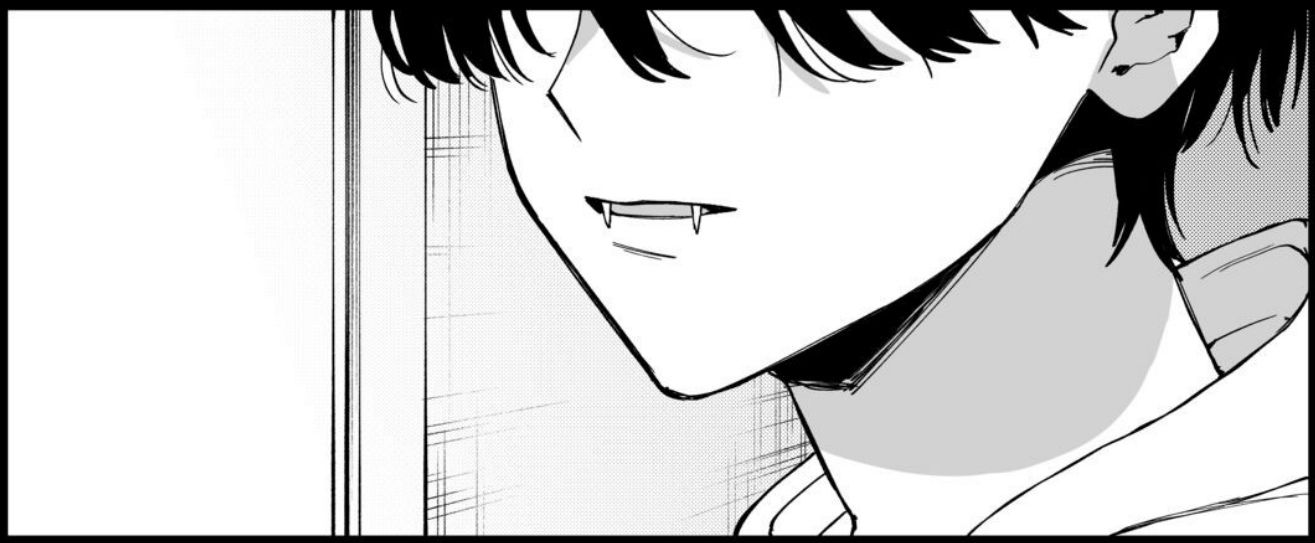
猫かぶり吸血鬼に
骨の髄まで
食べ尽くされる
2



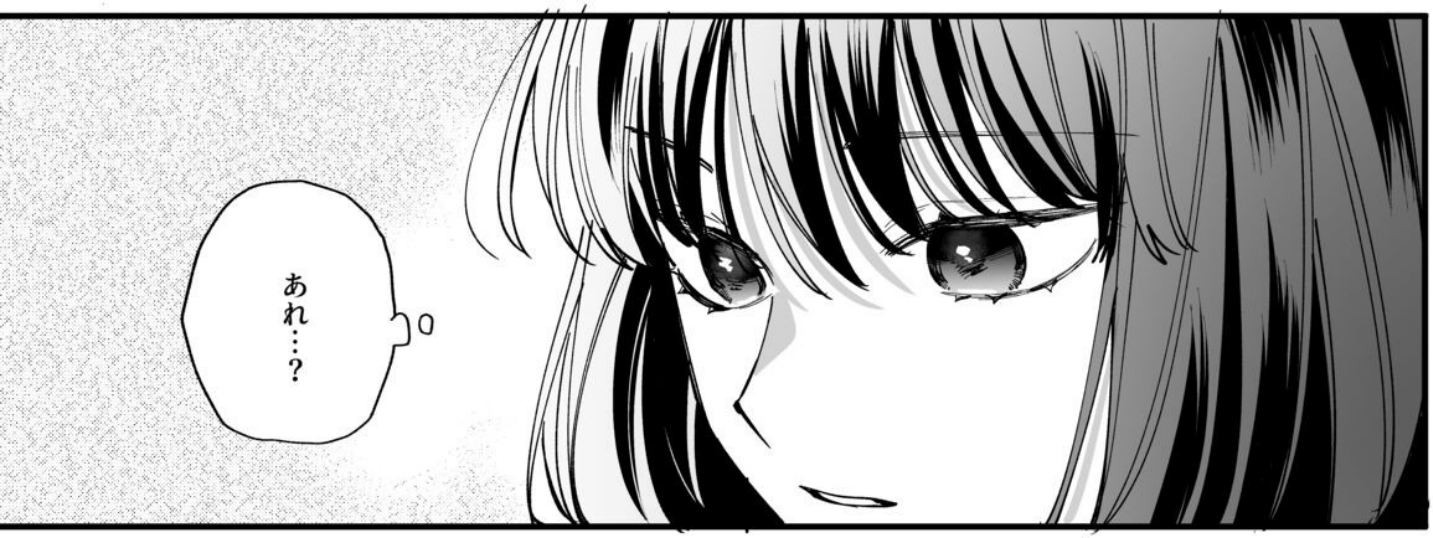


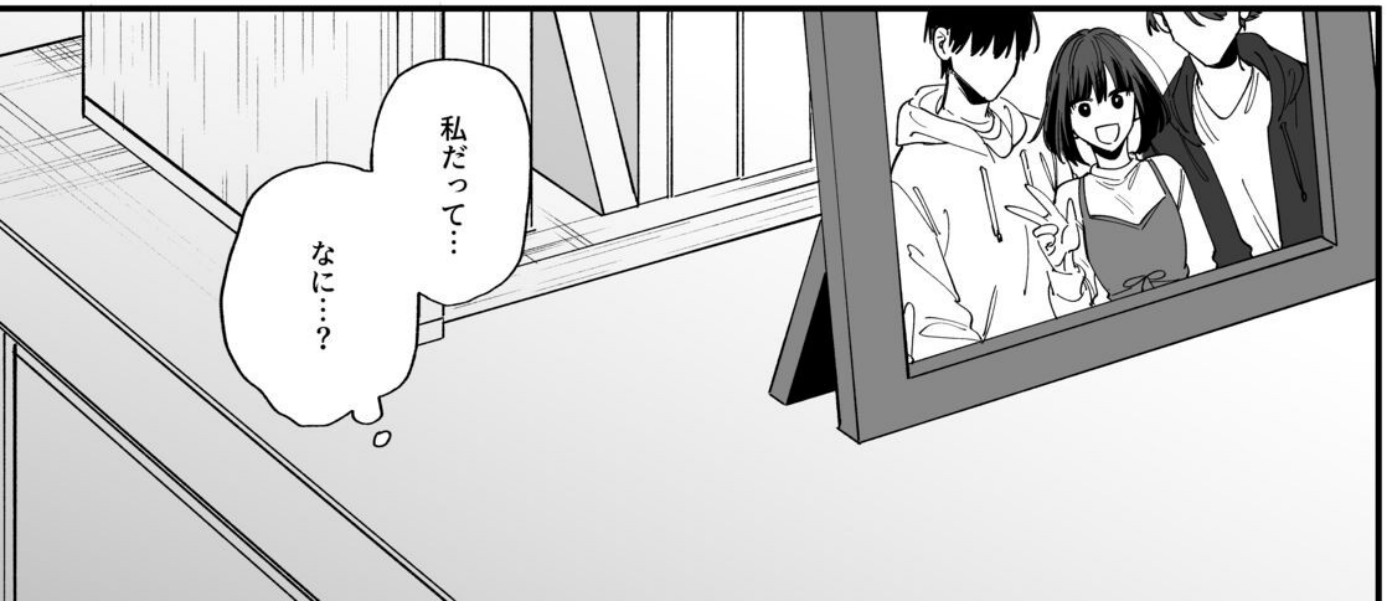
吸血鬼って以外は
普通の幼馴染だと
思っていた暁夜と

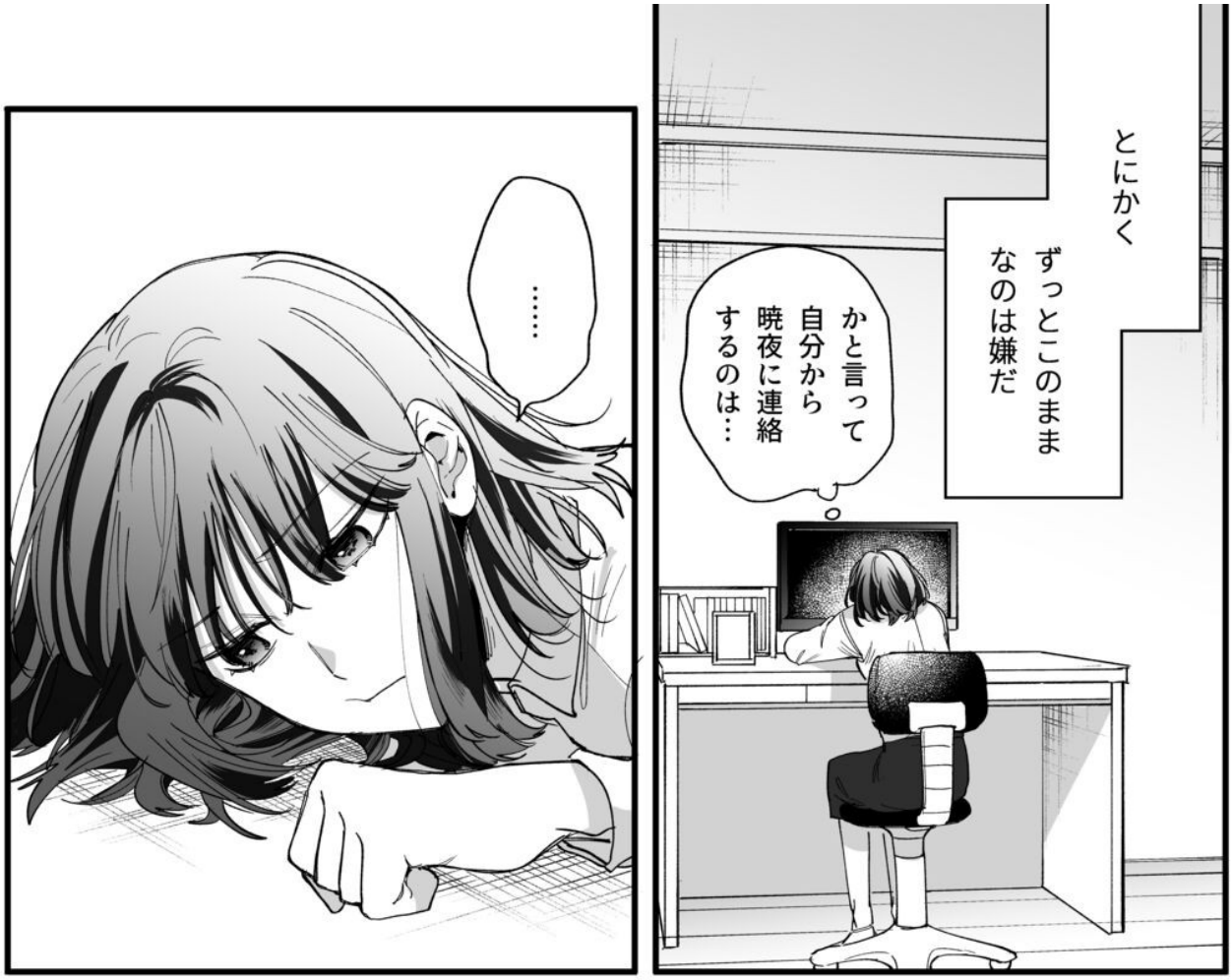
最後まで
しちゃってから
一週間

覚えてるのは…

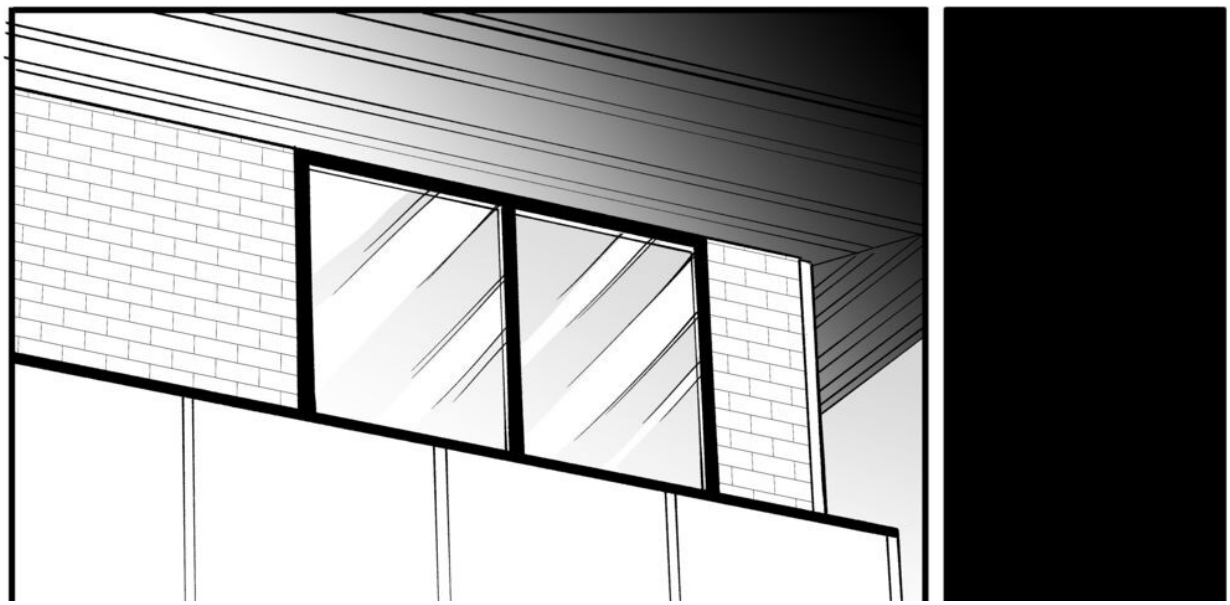
ごめんなんて
謝るくらいなら
ちゃんと
暁夜の気持ちを
伝えてくれていれば
私だって…


あれ…？


私だって…
なに…？


とにかく
ずっとこのまま
なのは嫌だ
かと言って
自分から
暁夜に連絡
するのは…
……

そうだ
ぱっ



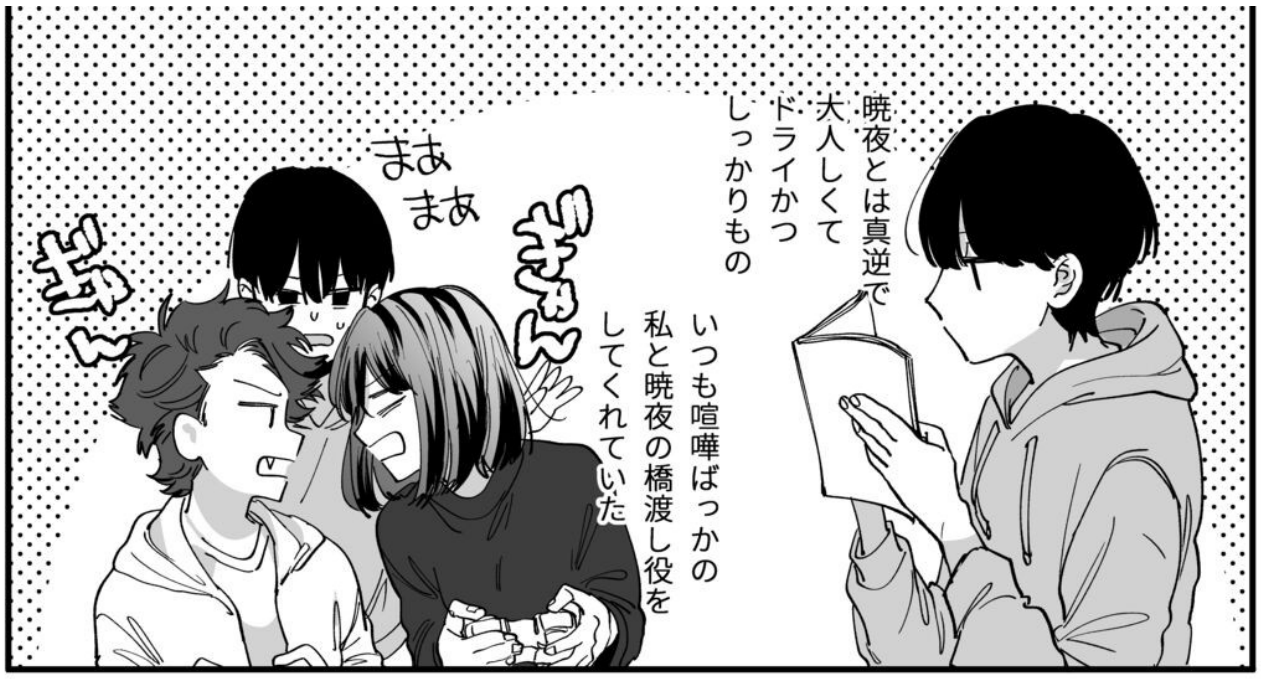
おず…
——で？
またなにか
あったの？
暁夜が
いない時に
話がしたい
なんてさ
いやぁ…
……
まぁ…

とりあえず
差し入れ
これは
暁夜のぶんの
ケーキ…
暁夜が
帰って来たら
渡してもらえる？

で宵汰の
ぶんはこっち
？
煎餅？

宵汰甘いの苦手だったでしょ
ふいっ
別に甘いのも食べられるけど…
まあありがと

宵汰は暁夜の弟
つまり吸血鬼であり
幼馴染の一人
まあ私にとっては
暁夜と二人合わせて
弟みたいな存在で
あがりなよ
暁夜なら
三時間くらい
戻ってこないと思う


暁夜とは真逆で
大人しくて
ドライかつ
しっかりもの
いつも喧嘩ばっかの
私と暁夜の橋渡し役を
してくれていた
まあまあ
まあまあ

だから今回も
上手いこと相談
出来ないかなって
思ったんだけど
で？
また暁夜と
喧嘩したの？

喧嘩って
いうか…
ああいうことを
したなんて
口が裂けても
言えないし…

暁夜と私の気持ちが
わからなくなった…
といいますか

？？？
……は？
ああ～っ
わかってる
わかってる
意味不明なことを
言ってるのは!!

でも
私が知らない
暁夜の一面を
初めて見たというか
いつから
変わっちゃった
んだろうって
思って…
……

逆に結月ちゃんは
昔から
変わらないよね
え？

結月ちゃんは
知らないと
思うけど
僕たちは
吸血鬼ってことを
ずっと隠して
生きてきた

でもやっぱり
どっかで
違う存在って
わかるんだろうね
ヒソ
ヒソ

消えろよ
化け物
結構色々
言われたり
されたり
してたんだけど

そんなこと
今まで
気付かなかった…

暁夜が
変わったのは

日本に来て
結月ちゃんと
出会ってからだよ

前は僕と一緒で
他人なんて
どうでもいいって
感じだったのに
一生懸命社会に
溶け込もうと
したりして
なんで？
って聞いたら

心理学
…結月は
しっかり
してるように
見えて
色々ため込む
タイプだから

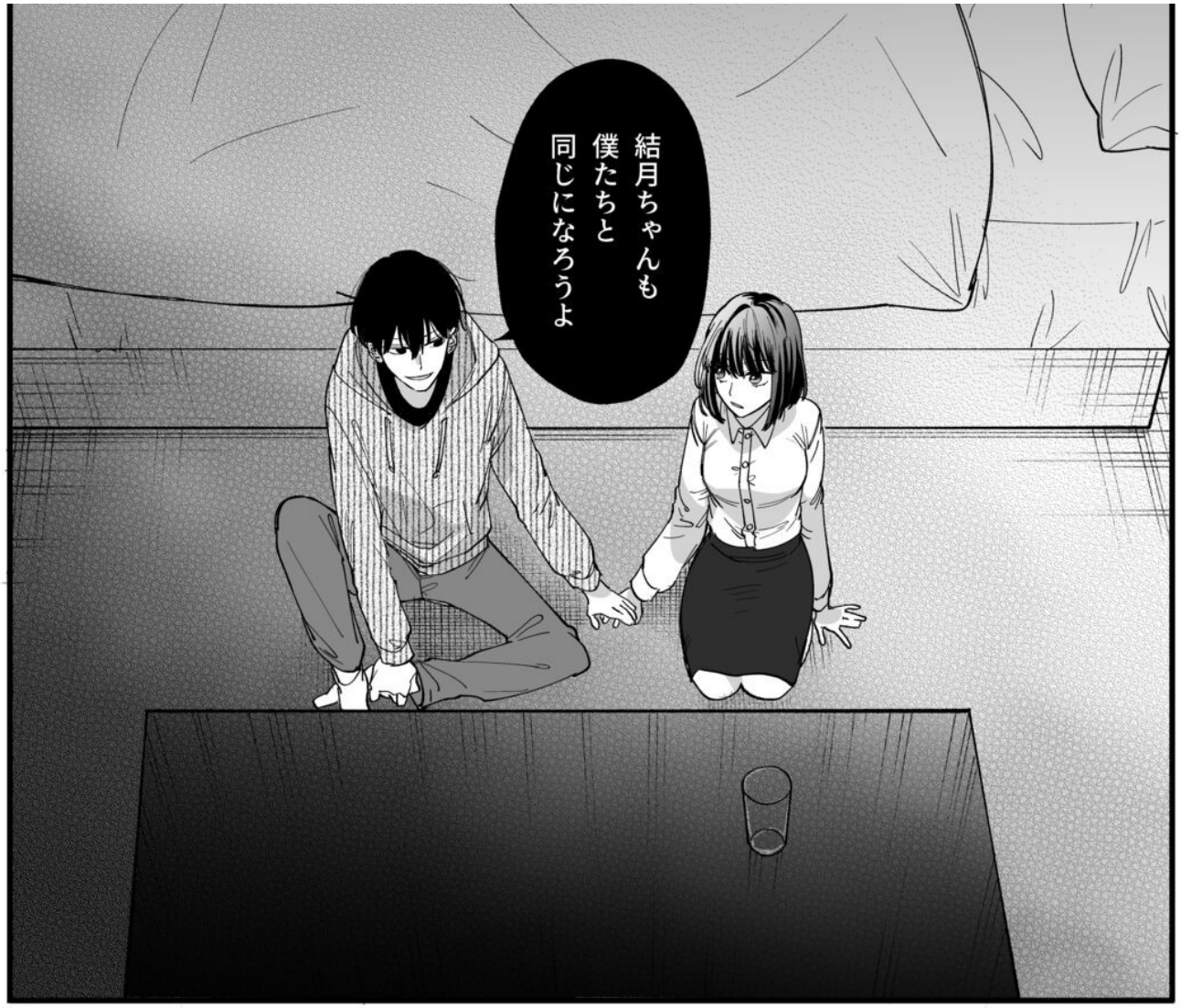
近くにいたら
助けてあげ
られるでしょ
俺たちで
その時から
ずっと変わって
ないと思う

僕から
見たら
だけどね
今思えば
あの時も
走って助けに
来てくれた

それ以外にも
思い当たることは
たくさんあって

ずっと私が
守ってあげてる
って思ってたけど
本当は
逆だった
んだ…
ありがとう
やっぱり
暁夜とちゃんと
話してみる
…僕はずっと
二人のことを
見てきたから
どうして暁夜が
結月ちゃんに
惹かれたのかも
全部わかってる

今まで暁夜しか
いなかった
僕の世界に
触れてくれたから
……
でも吸血鬼の
僕らと
結月ちゃんは
生きる時間が違う
どうせ別れるのに
って思ったら
暁夜みたいには
割り切れなかった
だから


結月ちゃんも
僕たちと
同じになろうよ

え…？
僕ら吸血鬼の
眷属になったら
結月ちゃんも
若い姿のまま
人間よりずっと
生きられるし

今まで通り
三人一緒なら
楽しいよ
どう？
悪い話じゃ
ないでしょ？
ゴゴゴゴ……
むっ…

無理だよ！
この間から
二人とも私が
想像すらして
いなかったことを
平気で口にする
急にそんなこと
言われたって…
私の暮らしも
あるし…
……
……そう
わかって
ないのは
私だけ？
ドクッ…
いっ

残念
ドン
暁夜に無理矢理
抱かれた後なら
絆されて
くれるかなって
思ってたんだけど
カあ…
なっ…
知ってたの…!?
？
ああうん
そうだよ

僕たちみたいな
化け物に
見つかって
挙句心まで
許しちゃう
なんてさ
結月ちゃんは
本当に
かわいそうで
かわいいよ

んっ
大好き
くちゅっ

ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ん
ん
暁夜にも
言われなかった？
人を〝いいヤツ〟
って油断してると
ひどい目にあうって
ぷち
嫌っ……！
ぷちっ
嫌？
なら
仕方ないなあ
ぐいっ

カプッ
結月ちゃんが
痛いのは
嫌だから
血を吸って
頭の中ふわふわに
してあげる
んあっ
あ
あっ♡
ん

これ……
この間と同じ…
はぁ、
は、
はぁ…
は、
初めて結月ちゃんの血をもらったけど
すごいな…
よいた…
は――…♡
とろお…
は――…♡

脳が溶けそうなくらい甘くて
僕の方が先に理性ぶっ飛んじゃいそう
はぁ
はぁ

はっ
あ♡
んあ、
あっ♡
宵汰…っ
もう
やめてよ…
ぐぢゅ
ぐぢゅ
はっ
はっ
はっ
はっ♡
あぁ
んぐっ
もっちゃ
ぐぢゅ
ぐぢゅ
ぐぢゅ
あっ
んあっ♡
はっ
びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡
ぐちゅ…

はっはっ
やっ
こすこすっ
もうこんなにぐちょぐちょに濡れてるのに？
ん…
ぐぬっぐぬっ
ひっあっあっ
あっやっやだだめ
あっあっ
結月ちゃんのやだは気持ちいいって意味なんだね
ひっあっ
うっあっ
そこそこっ

あっ
ぢゅ
はっ
あぁ
あっ♡
噛んじゃ
ダメ
ひぁっ
イッ…
イク…っ
いっちゃう
だめ
だめぇ♡
ガクガク

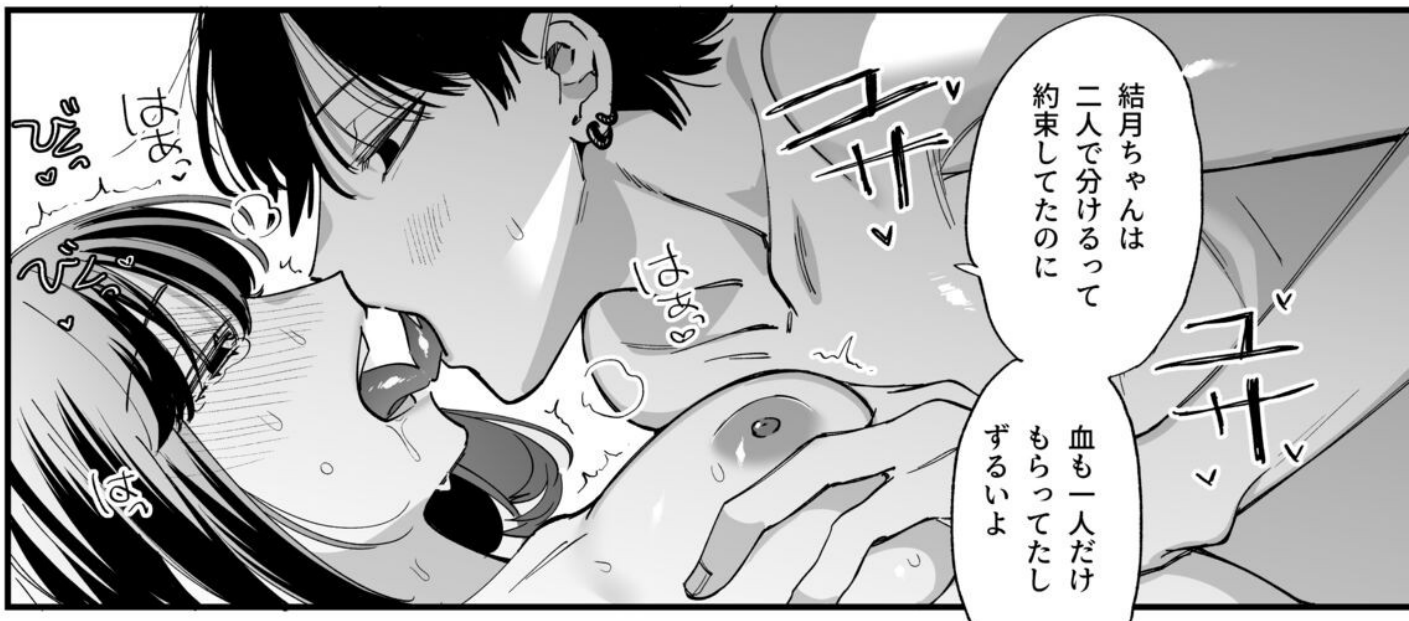
はっ♡
はぁっ♡
な…
なんで…？
はぁ…♡
ぺろ…
なんで
宵汰まで
こんな…
はっ♡
ほんとは全部
わかってる
んじゃないの？

結月ちゃんが
好きだから以外に
理由なんてある？

今まで暁夜は結月ちゃんに洗脳の力は使わないようにしてた
ほんっと甘いよね
洗脳でもなんでも一旦契りを交わしてしまえば
ずーっと逃げられないのに！
あ
はーー♡
あ
はーー♡
ぐりぐり
はーー♡
あぁ♡
はっ♡
はっ♡
あっ♡

僕は暁夜みたいに
優しくないから
先に体から
堕としたって
いいんだ
その後で
ゆっくり
僕らの気持ちを
理解してもらう

ユサ
んっ
ふっ
んぅっ
パン
パン
暁夜はもう
そのきもちよくて
たまんないって顔
見たんだよね
妬けちゃうなあ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あっ
あぁっ
あぁっ


結月ちゃんは
二人で分けるって
約束してたのに
血も一人だけ
もらってたし
ずるいよ
ユサ
ユサ
はぁっ
はぁっ

ずっと
考えてた
コリ
コリ
コリ
コリ

ぬるっ
ズン
あーすっごい締まる…きもちい…
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
私の二人への気持ちは
姉弟みたいなものって思ってたけど
本当は……

ズブッ
ズブッ
ズブッ
あっ
あ、はやいはやい
だめ、だめ、だめ♡
ひっあ
ギシッ
ギシッ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
とまってぇ
あっんおっ♡
はっ
はっ
イクッ…
また
いくっ…
ゴリュッ…
ふーっ
ふーっ
ぐちゅ♡
一番奥にあたって…っ
ずんずん響いてくる…
ギシッ
ギシッ
ギシッ
あっあ、あ゛っ
おっおっ
あ゛っあ゛っ
ずちゅ♡
ずちゅ♡
無理矢理なのに私

力いっぱい
求められるのが
嫌じゃないって
思っちゃってる
バチュッ
バチュッ
バチュッ
ガクガク
ガクガク
ビク
ビク
おっ
おおお
ぬぷ…
んおっ
おっ
はー…
はー…
結月ちゃんは
もっと
僕たちの
ことを見て
ビクッ
感じて

そしたらもっと
僕たちのことが
わかるよ
パ
パ
パ
パ
あっ
んあっ
はーー
ぞくぞく
はぁ…
頭空っぽに
なるまで
突いてあげるから
まだこんこん
こんこん
びくっ
びくびく
ああっ
あっあっ
あーあ
結月ちゃんが
素直になるまで
頑張ろうね
がくがく
がくがく
びくっ
ちゅっ

暁夜みたいに上手に
出来ないじゃないか
って思ってたけど
結月ちゃんが
感じてくれてて
うれしい
腰溶けちゃいそ…
止まんない…♡

ぐちゅっ
ぐりぐり
はぁっ
はっ
とぷ…
あ
はーい♡
はーい…
おっ
ガクガクガク
なんでわかってくれないかなあ

結月ちゃんは
僕らが他の人と
一緒にいても
平気なの？
……？
はー
はー
僕たちは
流れてる時間が
違うから
三人だけの
世界が崩れてさ
僕はそんなの
考えたくも
ないけど
遠い未来
他の誰かが
入って来るかも
しれない
え……
私が
いない…？

ガチャ
や…
やだ…
あ
おそかったね
宵汰…
結月…？
なにして、
なにって

先に抜け駆けしたのは暁夜の方でしょ
僕だって結月ちゃんのこと欲しいに決まってる
……！

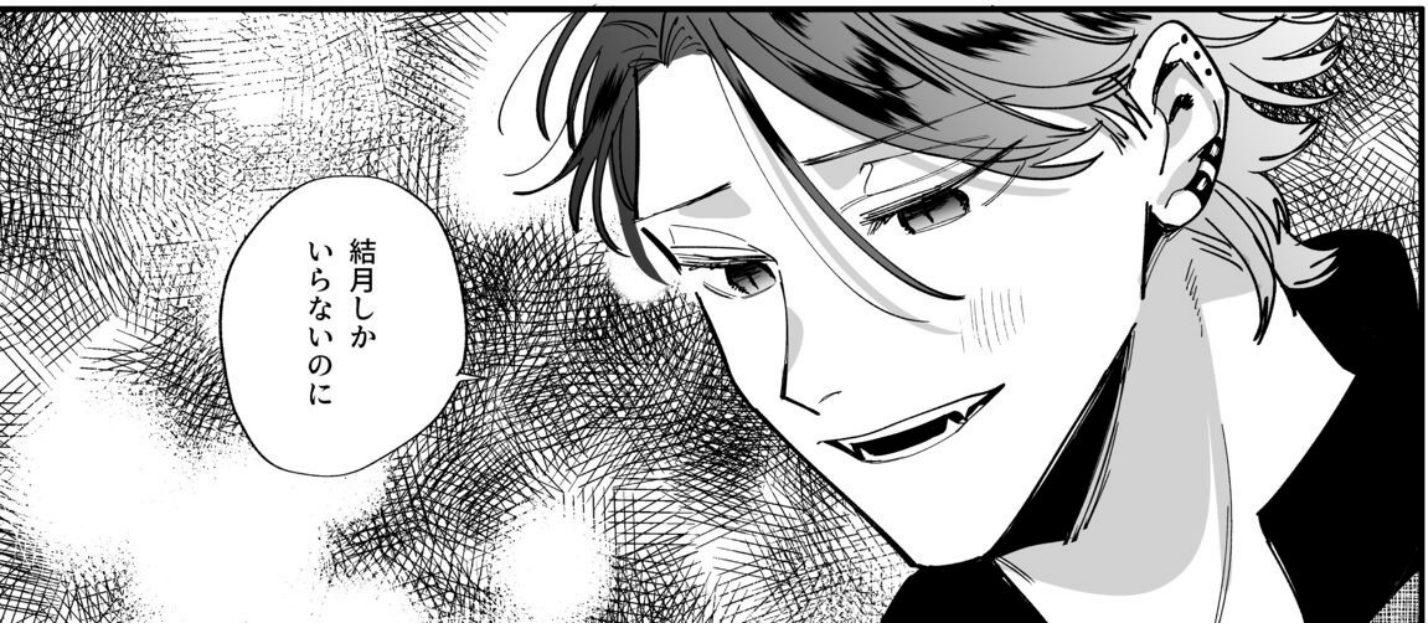
……
結月…大丈夫？
あ
結月ちゃんも水飲む？

暁夜…ずっと気付けなくてごめん…
え？
やっとわかった

私の気持ち
私ずっと二人と一緒がいい
私以外の誰かをここに入れてほしくない…
だって二人からの特別がこんなにもうれしい

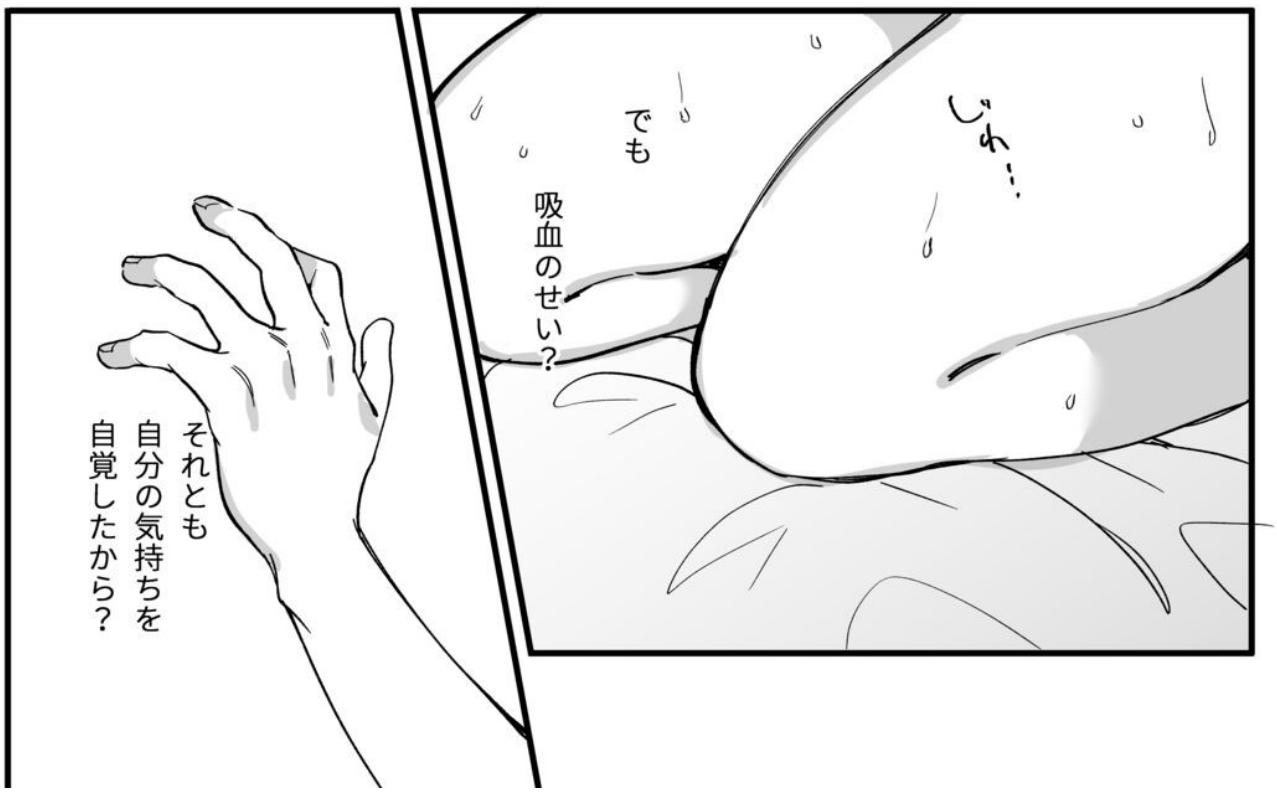
ちゅ
ちゅ
ちゅ
はぁ…
くっ
ん…

なんで急に
そう思ったのか
わかんないけど
馬鹿だな


結月しか
いらないのに

にしても
宵汰
これは
やりすぎ
何回
噛んだの？
えーっと…
八回くらい？
は？

頭が
ぼーっとして
二人が
なに言ってるか
わからない
はぁ…
はぁ…
はぁ…
仕方ないじゃん
結月ちゃんの血が
すごく美味しかった
んだから


じゅ…
でも
吸血のせい？
それとも
自分の気持ちを
自覚したから？

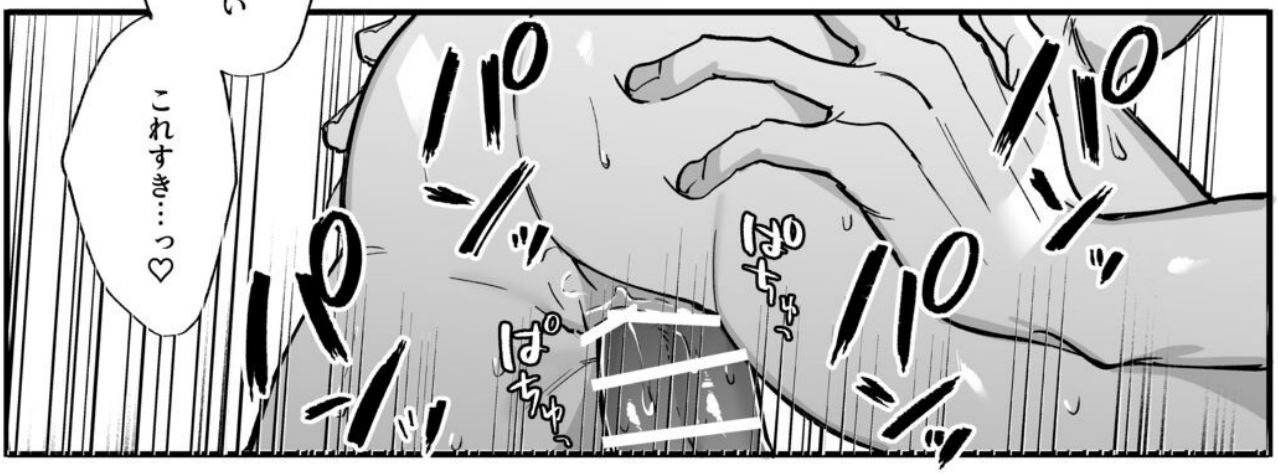
もっと
欲しい

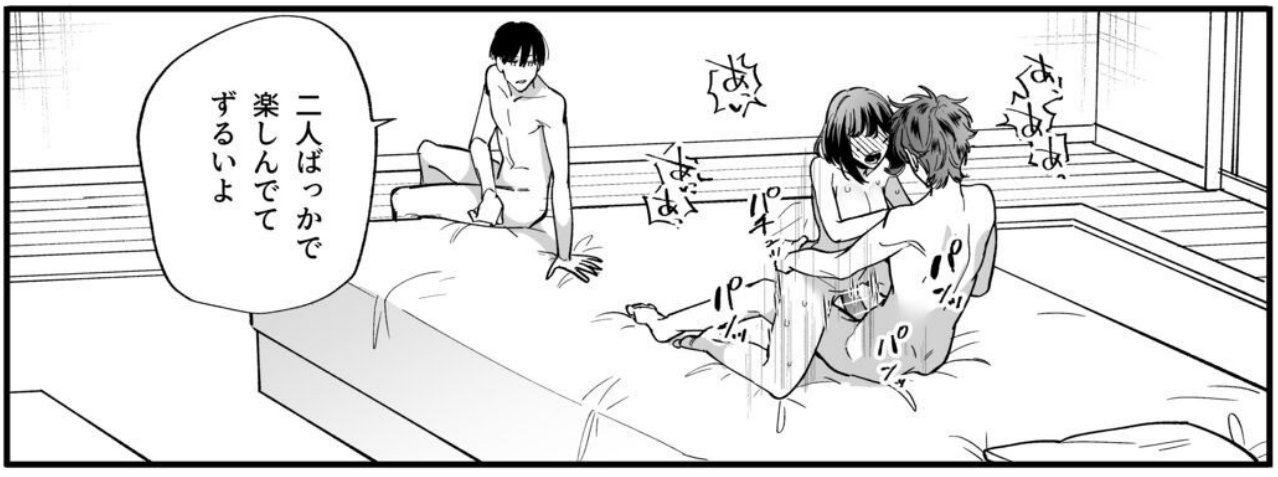
……

いいよ
結月が
煽ったん
だからね

ふっ♡
ちゅ
ん♡
ちゅ
ふっ♡
ちゅ
くちゅ
ん♡
ちゅ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぬぷ
ぷぷっ
くちゅ
あっ♡
ぱちゅっ♡
あっ
ぱちゅっ♡
あっ
ぱんっ♡
ぱちゅっ♡
ぱちゅっ♡
私
おかしくなっちゃったのかな…
やだ
や、
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
腰とまんない…っ

ビクビク
はっ♡はっ♡
はっ♡
あっ
ちゅ
はっ♡
おおっ♡
ズッ
ズッ
ズチュッ


きもちいい
これすき…っ♡
パン
パン
パン
ぱちゅっ
ぱちゅっ


二人ばっかで
楽しんでて
ずるいよ
あ♡
パン
パン
パン

結月ちゃんは
こーやって
乳首の奥
ぐりぐり
されるのが
好きなんだよね
結月ちゃん
お願い
舐めて

ん…
ちゅ
ふぅ
ちゅ
ふぅ
ぎゅ
ぎゅ
ん…
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ふぅ
じゅぷ…
ふぅ
んん…
ぷるぷる
ぷるぷる
ふぅ
こんなの
恥ずかしくて
仕方ないのに
ん
う
う
じゅぷ
じゅぷ

二人にも
気持ちよく
なってほしい…
そっちばっか
集中しないでよ

ぐぽっ、
ぐぽっ
んっ
ぐぷっ
ぐぽっ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
んぶ
ぶぢゅ
ぱんっ
ジュプッ
じゅぷっ
じゅぷっ
んぶっ
ぱんっ
ジュプッ
ジュプッ
ぱんっ
ジュプッ
ぶん
ビクッ
パンッ
んんっ
うう
んぶっ
ドチュ
パンッ
パンッ
ビクッ

ドッ
ゴチュ♡
ビクッ♡
ビクッ ビクッ♡
ビュルッ♡
とぷ♡ とぷ♡
ッ…♡
びくびく♡
ビュルルルッ
うっ
ふ〜…っ
カク カク カク
ドク♡ ドク♡ ドク♡
ビクッ ビクッ

ビクビク
ヒクヒク
なめ…
暁夜
足持って
ビクビク
なめ…
とろ…
はっ
はっ
はっ
……？
ビクビク

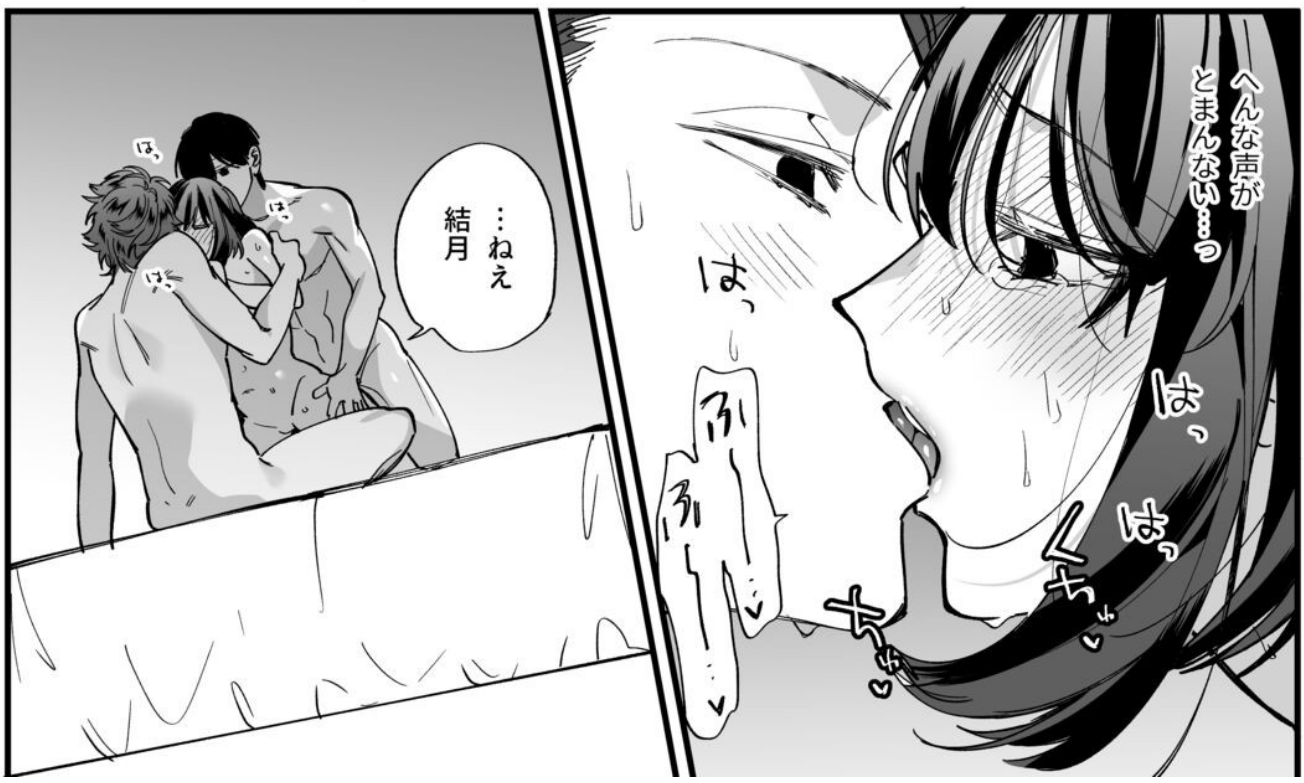
れろー…
ぐちゅぷ…
そこぃ
そこぃや、
あ゛っ
は、あ゛
くりくちゅ
くちゅくちゅ
結月は こっちも
ぐりー
ぐりぐりー
どくん…
!?
ちゃんと 馴らして おかないと
つぷ…
!?
あ、

なんでそんなとこ…!
こーら
熱くてぬるぬるな舌で舐められるだけでもおかしくなりそうなのに
そんなに動いたらかわいがってあげられないでしょ
ビクッ
ジュル
あっ♡
たまに宵汰の舌ピアスが当たって…♡
わかる?
宵汰がクリを舐める度に
どっちのナカもぎゅーって締まってる

ちゅ～♥♥
三人で繋がれたら
もっと幸せでしょ?
大丈夫
痛いことは
しないから
ぐちゃ
ぐちゅ♥
ぷしっ
ぷしっ
天国
見せてあげる
もう……
だめ……

ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ズポッ
ズポッ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
おっ
あぁ
あぁ
あぁ
あっ
あっ
ひっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
三人のが
お腹を挟んで
ごりゅごりゅって

ナカが引きずり出されてるみたいで
くるしいのに
すっご…
こんな奥まで二本も入っちゃうんだ


へんな声がとまんない…っ
…ねえ結月

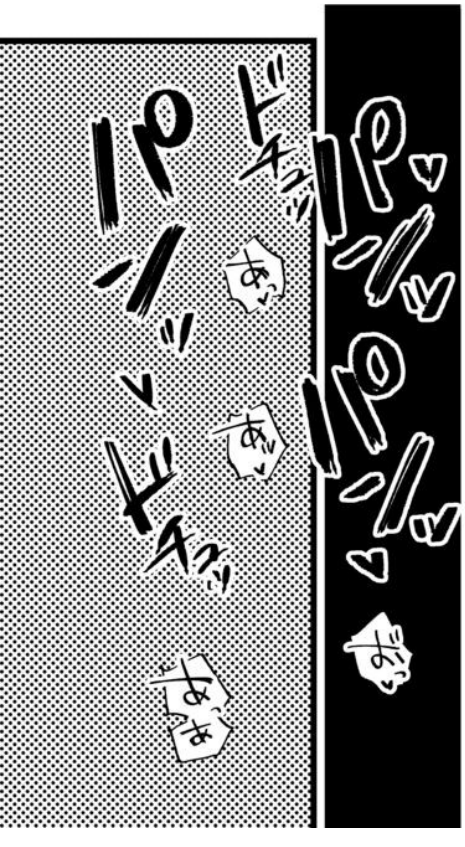
俺たちといる時は
なにも考えないで
本能のまま
素直になって
いいんだよ
結月は
きもちよくなれて
えらいえらい♡
…いいのかな
はずかしいとか
そういうの全部
捨てて

ずる――、
二人の言う通り
頭の中からっぽに……
ビクッ
ビクッ
ひぐっ
んぁ、あ゛あぁあああ゛
ぐちゅ
ぐちゅっ
あっ
あ゛
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐちゅ
んぁっ

はぁ…
はぁ…

?
…それは
だめ

今はまだ
我慢して


パンッパンッ
ドチュッ
あっ
あっ
ドチュッ
あっ
あぁ

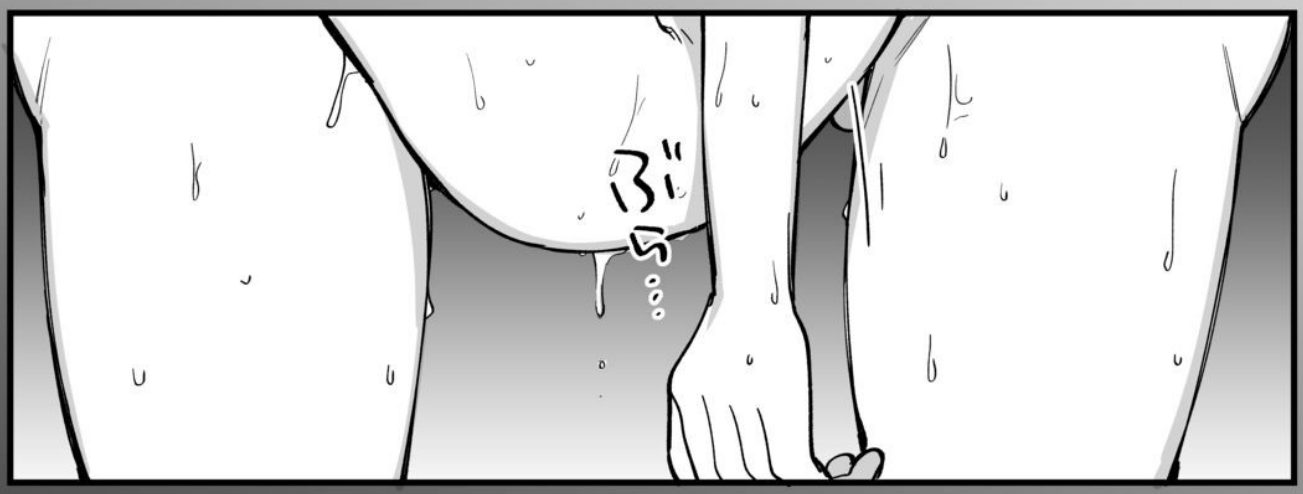
やっと素直になれたね
結月ちゃんのトロ顔かわいい…♡
裏側きもちいい？ならもっと擦ってあげる

あんなエロい顔
宵汰に見せるなんて
じゃあ俺は
結月が大好きな奥を
いじめようかな
ひッ
ぎっ
パン
パン
パン
イッてる
イッてるからぁ
とまっ
おっ
だめ
なんで
おっ
ズッ
ズッ
ズッ
だめなのに
おっ
おっ
おっ
あーすごい…♡
先っぽに
甘えてくる…
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり

ひぎぃっ
あ゛っ あ゛ぃ
ひぎぃ
だめ
ドスッ
ゴリュッ
ドスッ
ドスッ
ゴリュッ
ゴリュッ
ゆるしてっ ゆるしてぇ
ズチュ
ズチュッ
ぞ〜〜っ
あ゛っ…
ぐるんっ

あっ♡あぐ
おっ
ビクッ
ビクッ
あ゛っあ゛ぁ
あっあぁあ
はっ
はっ
はっ
うあっ
ビュルルル
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ドクドクドク
ドプドプッ
はっ
はーっ
はっ

ゼクッ
ゼクッ
ガクガク
はっ
はっ
ガクガク
ガクガク


ぶら…

…ねえ
暁夜

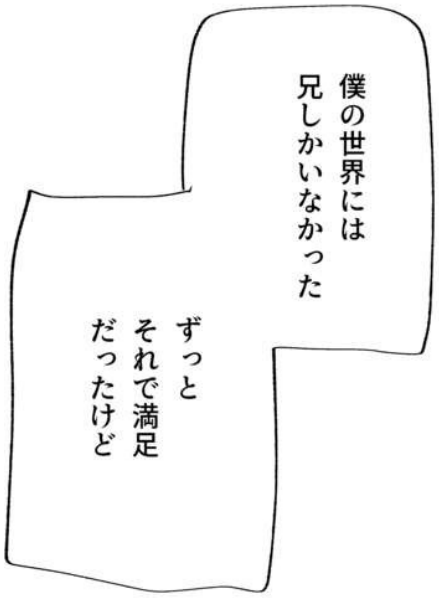
なんで
邪魔したの？

僕にはまだ
わかんないな
そう？
心配
しなくても
きっと起きたら
俺たちと同じに
なってくれるよ

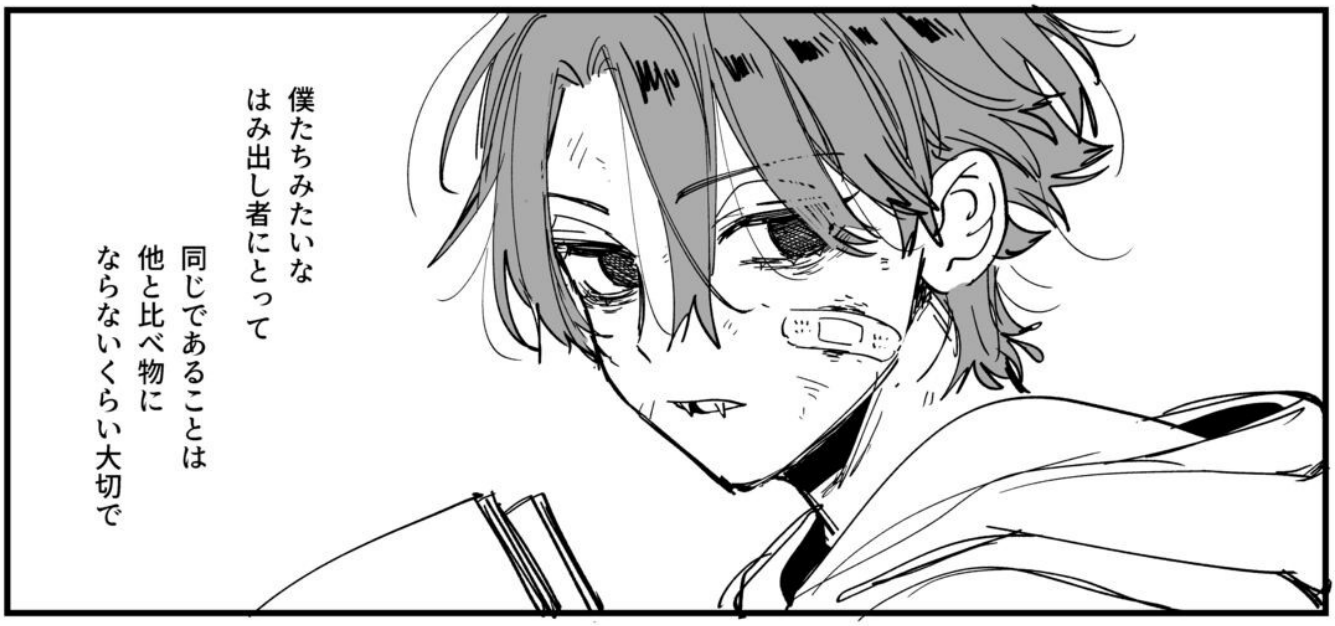
結月の
正義感が強くて
ちょっと
危ういところが
好きだよ
僕たちを守ろうと
してくれる
優しいところも
好きだなあ
結局こんなに
酷いことされても
僕たちのことを考えて
くれてるんだもん
でもその
結月の優しさが
他人に分けられるのは
耐えられないから
ずっと籠の中で
優しく守って
いつまでもドロドロに
甘やかしてあげる

俺たちがいないと
生きていけなくなって

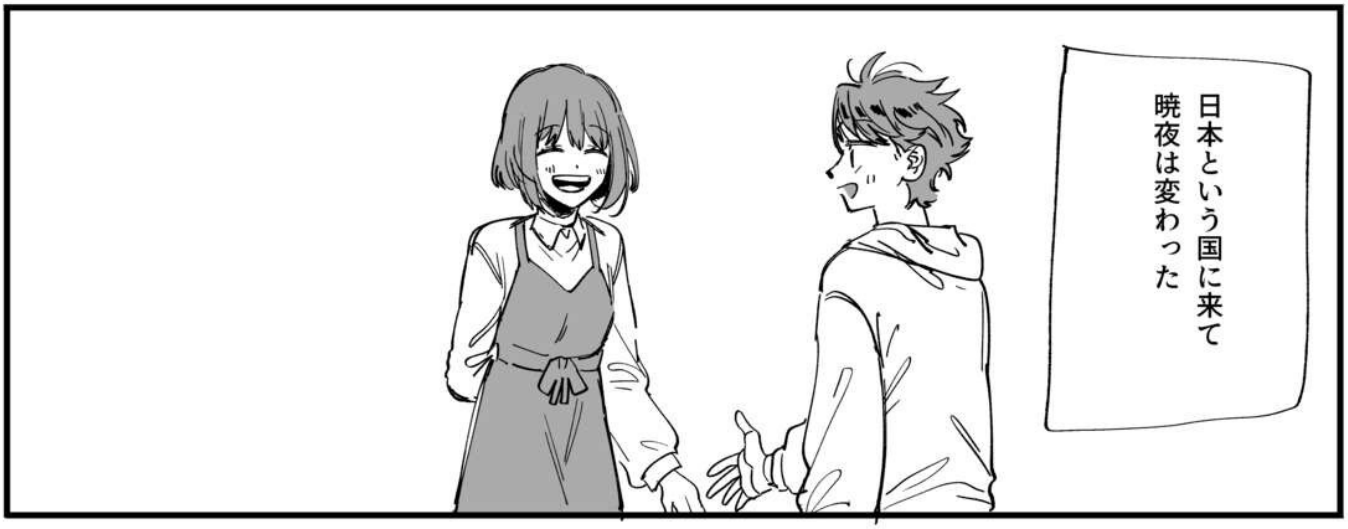
次ページから
おまけ漫画です


僕の世界には
兄しかいなかった
ずっと
それで満足
だったけど

周りの人間に
どれだけ
酷いことを
されても
家に帰れば
"同じ存在"の
兄がいる

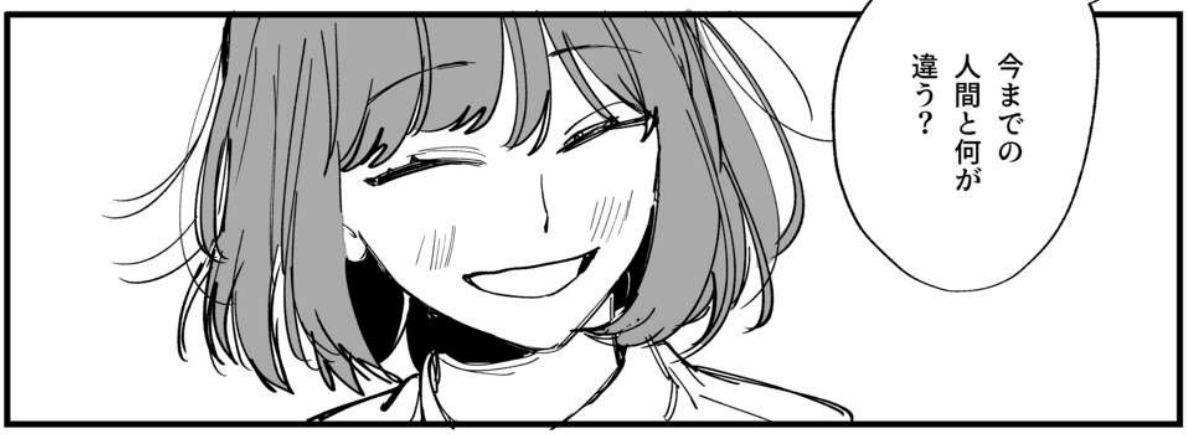

僕たちみたいな
はみ出し者にとって
同じであることは
他と比べ物に
ならないくらい大切で

だからその他の
存在なんて
僕たちの世界には
関係のない異物
兄と僕で穏やかに
暮らしていければ
それでいい
そう
思っていたのに


日本という国に来て
暁夜は変わった

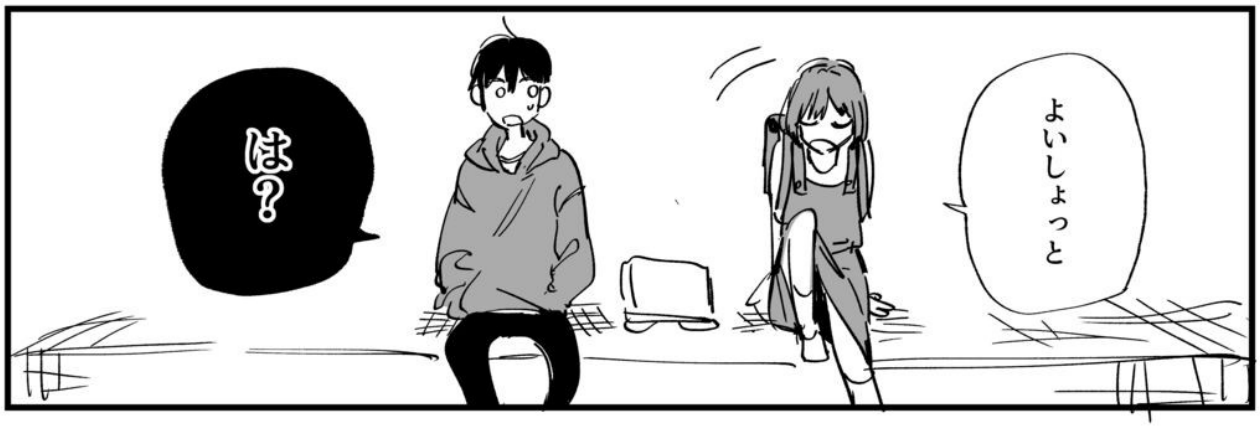
あんなにうれしそうな
暁夜は見たことがない

なんで？


今までの
人間と何が
違う？

わからない
暁夜のことが
わからないなんて
初めてだ
暁夜は
変わった？
もう僕と
同じじゃない？
僕だけ
置いていかれる？
嫌だ
はっ
宵汰？

どうしたの
こんなとこで
…別に
ほっといて
いいよ
…ふーん

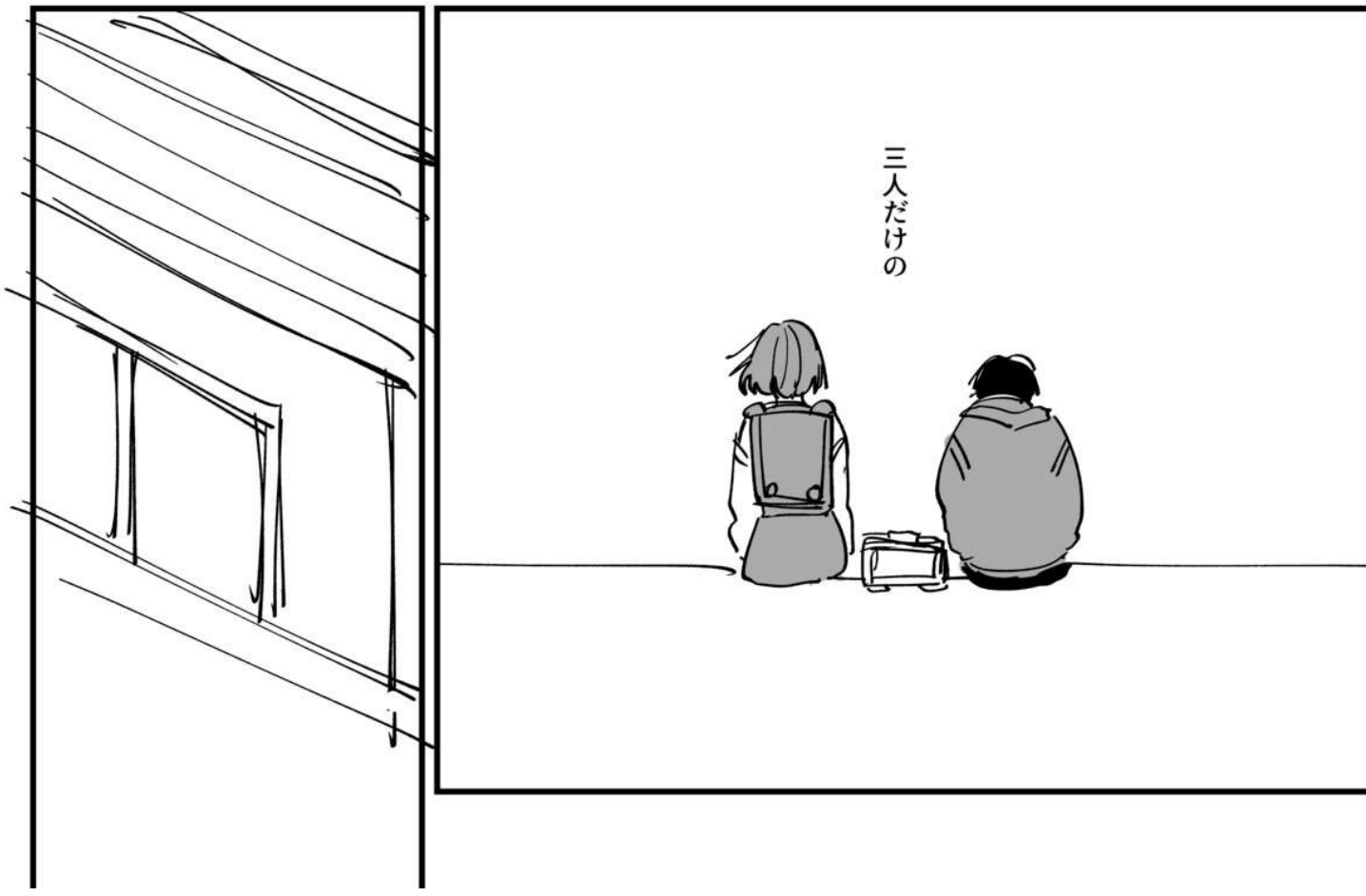

よいしょっと
は？

ほっといてって
言ってるじゃん
そんな
悩んでる顔してる
人を置いて
帰れないでしょ

ぎゅむ
というか
宵汰も
暁夜も
一人で
いることに
慣れすぎ！
さみしい時は
一緒にいようよ
三人でさ
さんにん

心臓が
跳ねた音を

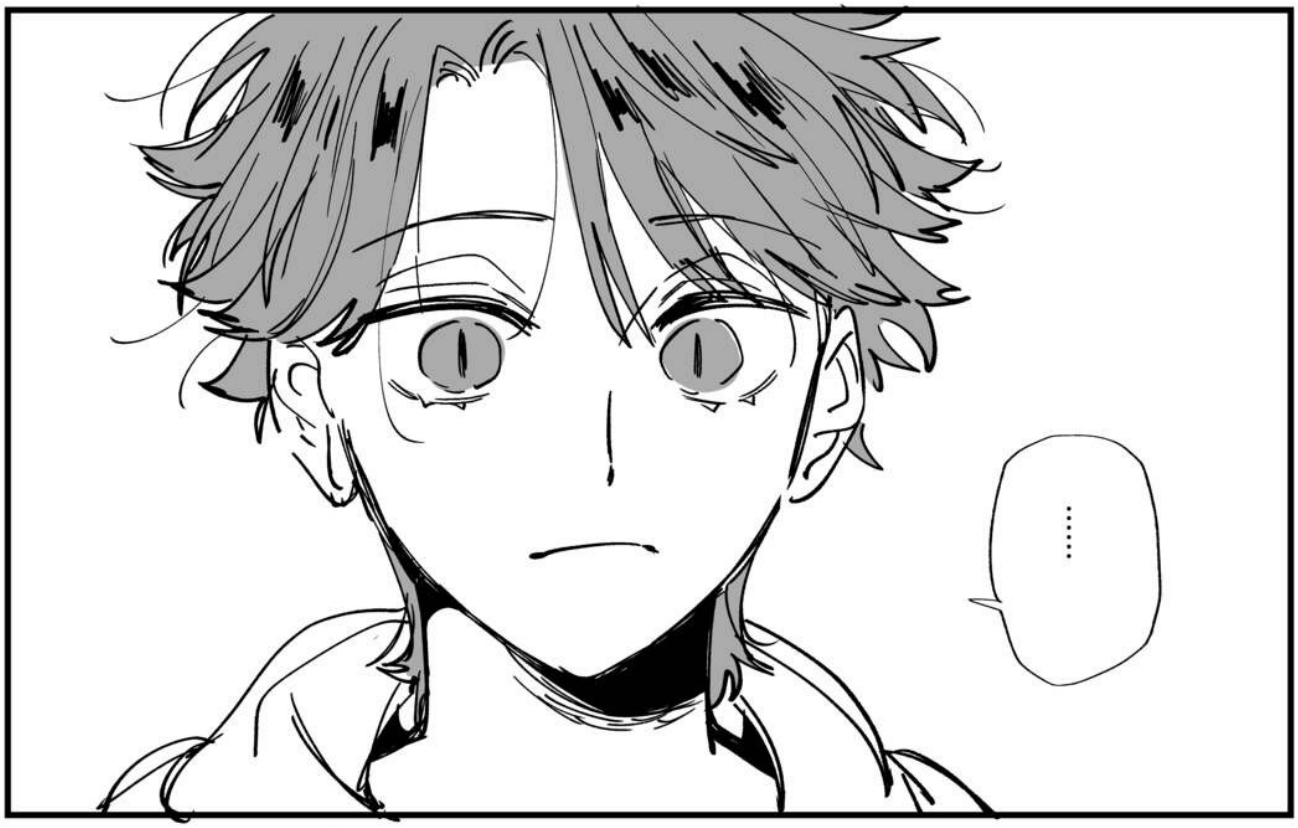
僕は生まれて
初めて聞いた



暁夜

どうしよう
僕…
暁夜が
結月ちゃんのこと
好きなことは
わかってるのに

僕も結月ちゃんが
欲しくて
たまらない


……

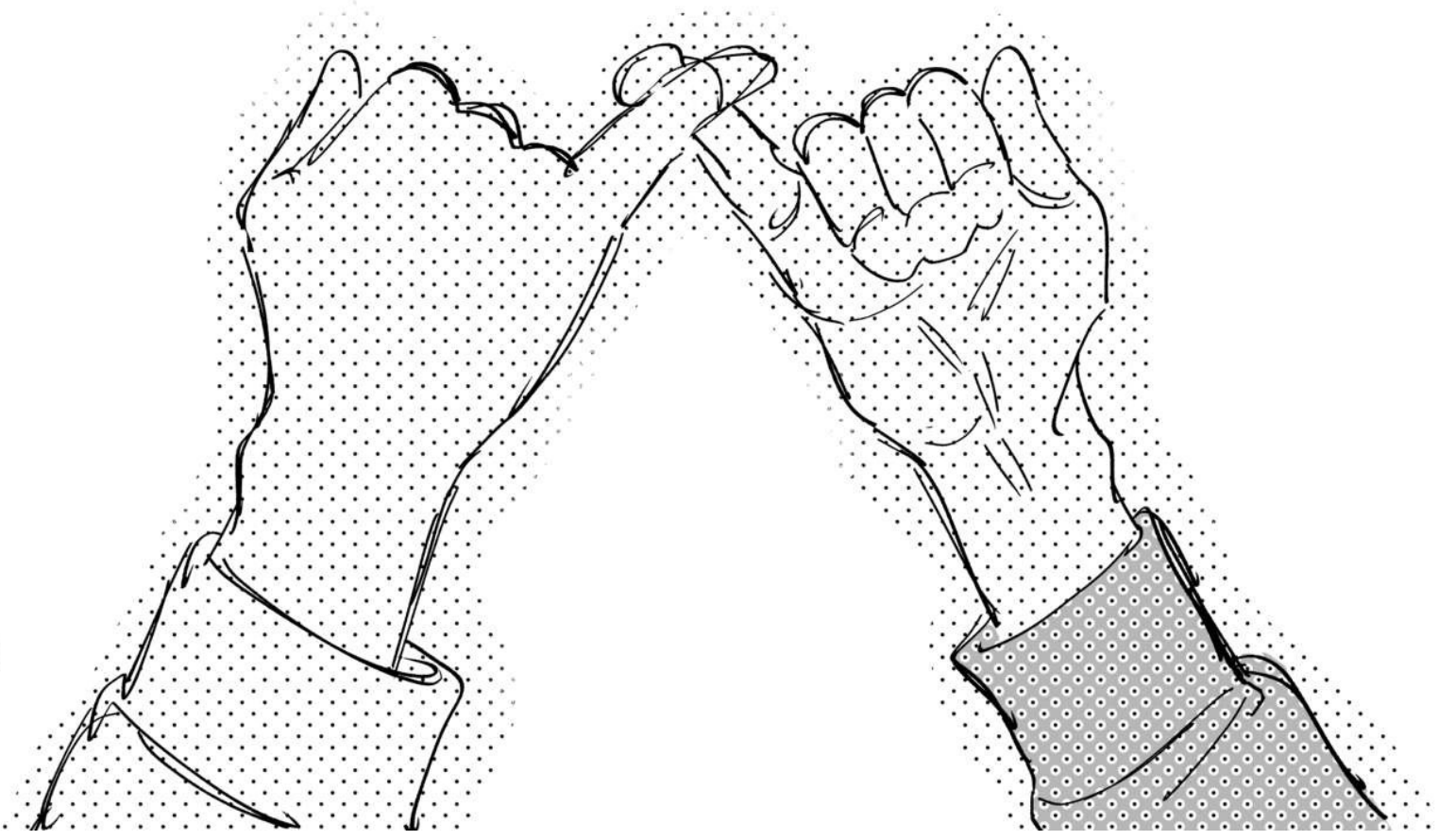
宵汰
悩ませて
ごめんな

確かに
結月のことは
好きだけど
宵汰も俺にとって
同じくらい大事だよ

大丈夫
一人には
しないから
三人だけの
幸せな世界を
つくろう
ああ
やっぱり
暁夜も
同じことを
思ってたんだ

だから
〝その時〟が
来たら
協力して
がんばろう

約束



猫かぶり吸血鬼に骨の髄まで食べ尽くされる2
暁夜
飄々として何を考えているかわからない
内面はさみしがりで依存気質
結月の逃げ道をゆっくり塞いでいく
宵汰
大人しくてドライに見えて
内面は誰よりも容赦がない
目的を叶えるためには手段を選ばない
結月
少しだけ正義感が強い
どこにでもいる女の子

おわびのしなかぶり。
ケーキ
ケーキ
※チョコ（暁夜の好物）
※いちご（結月の好物）

梅ねぎ大明神
umenegiman@gmail.com

本作品は実在する人物、
団体とは一切関係ございません。
無断転載、複写、改変は禁止致します。

この漫画を当サークルに許可なくインターネット上に
アップロードはする行為は犯罪です。(著作権法23条)
10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、
またはその両方が同時に科せられます。(著作権法第119条第1項)
発見した場合は、すぐに法的措置をとります。

All rights reserved. Unauthorized duplication
is violation of applicable laws.
禁止私自轉載、加工

猫かぶり吸血鬼に
骨の髄まで
食べ尽くされる
2